

Dr. Cramer-Azima, F

青年期集団精神療法セミナー

臨床心理学は、徹底した現場実証主義の学問であり、人格変化を促進するアートです。
PAS心理教育研究所は、それぞれの領域の第一人者による臨床実践に接し、一流の臨床家と直接のやり取りを通して学ぶことを大事にしています。
今年度から第一線の臨床家とともに事例と向き合う所内セミナーをより広く専門家仲間に公開することとしました。意欲ある方々の参加を歓迎いたします。

ープログラムー

テーマ：青年期集団精神療法

日程：2008年10月1日（水）

第一部：理論－講義と討論 15：30-17：00

Theory and Practice for Adolescent Group Psychotherapy

ー青年期集団精神療法の理論と実践ー

集団精神療法、青年期集団精神療法の理論についての講義です。

第二部：ケースセミナー 18：30-21：00

Theory and Practice in helping Adolescent personality development —

思春期女性の人格発達支援の理論と実践ー

青年期人格発達過程の揺れを自傷や引きこもり等々の自己破壊的行動化ではなく、成長発達の体験に変える「短期集中心理療法アプローチ：多元統合的心理療法」を紹介します。大グループ及び小グループの組み合わせの集団心理療法によって構成されたプログラムが、思春期女性の人格発達にどう寄与できるのか、事例資料を基に検討するスーパービジョンワークショップです。

料 金： 一部・二部併せての参加 15,750円（消費税込）

一部のみ参加 7,350円（消費税込）

二部のみ参加 10,500円（消費税込）

参加資格： 臨床心理士、精神医学・精神保健福祉の専門家・大学院生

場 所： 新宿Abitusセミナールーム1（新宿マインスタワー15階）

申込方法： 添付の申込書を郵送またはFAXで当研究所までお送りください。

締切は9月24日（水）とさせていただきます。

（JR新宿駅サザンテラス口徒歩2分／都営新宿線・大江戸線・京王新線新宿駅A1出口直結）
※地図、プログラム詳細については、お申し込み後、受理通知とともに送りいたします。

Dr. Cramer-Azima, F. 紹介



1949年、コーネル大学で修士号を取得後、モントリオール大学にて博士号取得。現在、マックギル大学精神医学部准教授、同校心理学部の非常勤教授、ロイヤルビクトリア病院医学科学者 (Medical Scientist) としてアカデミック分野で活躍し、McGill 大学内ヘルスケアセンター、アランメモリアル研究所における児童・青年期サービス セラピーデイセンターのコ・ディレクターとして臨床活動に従事。

また、1992年から1995年には国際集団精神療法集団課程学会 (IAGP) 会長を務め、現在はカナダ集団精神療法協会会長、IAGP ボードメンバー及び、選挙委員会議長を務める。

児童・青年期臨床、集団精神療法を専門とし、効果研究等のリサーチでも、臨床実践そのものにおいて大きな貢献を多々残している。

主な著作：

Azima, Cramer F. J. and Richmond, L. H. Adolescent Group Psychotherapy. International Universities Press, Meridan, Conn, 1989.

Azima, Cramer F. J. and Grizenko, N. Children of Refugee and Immigrant Families: Clinical: Research and Training Issues. International Universities Press, Meridan, Conn, 2002.

Azima, F. J. Group therapy for latency children. Canadian Psychiatric Association Journal, 21:210-212, 1977.

Azima, Cramer F. J., LaRoche, C., Engelsmann, F. and Azima, Heller R. Variables related to improvement in children in a therapeutic day center. International Journal of Therapeutic Communities, 10, 2:91-100, 1989.

Azima, Cramer F. J. A discussion of "difficult patients", International Journal of Group Psychotherapy, 48, 334 - 338, 1998.

Azima Cramer F. J. Child and Parent Impairment : Outcome in a Multimodal Therapeutic Day Program. Submitted for publication 2008

(有) PAS心理教育研究所

〒153-0043

東京都目黒区東山2-5-19 ハイランドビル3F

TEL&FAX 03-3791-1615

ホームページ <http://www.pas-ins.com>

沿革 History

1989年、前身の東京心理臨床システムズアプローチ研究所を開設。5年後の1994年、PAS心理教育研究所として開所し現在に至る。

業務内容 Business Contents

心理相談業務・専門家訓練業務・心理教育業務・研究業務・出版業務

設立者 Founder

小谷英文 Hidefumi Kotani
現日本集団精神療法学会常任理事
国際基督教大学教授
全米公認集団精神療法士 (CGP)

特別プログラム参加申込書

記入： 年 月 日

参加プログラム名	
フリガナ 氏名	男・女（ 歳）
連絡先	〒 TEL（ ） —
所属先	名称
	所属・職種 （学年）
	所在地
学歴	〒（勤務年数 年） TEL（ ） —
職歴 ／ 心理臨床 実践歴	①出身大学・学部 ②最終学歴・取得学位・専攻 ①機関名 ②職種 ③仕事内容（対象・アプローチ） ④期間など （以前に当研究所のプログラムに参加なさった方は、変更・更新時のみお書き下さい）
心理臨床 学習歴 （スパー ヴァイジョン 教育分析 を含む）	①機関名 ②講師名 ③内容 ④期間 ⑤時間数など （以前に当研究所のプログラムに参加なさった方は、変更・更新時のみお書き下さい）